

講座番号
244002

仏像に出会う ～時代の流れとほとけの姿～

文化・教養

申込
締切

9/12(木)

開講計画 全10回／各90分

回	日付	曜日	10:30～12:00
1	10/7	月	飛鳥時代のほとけ①
2	10/21	月	飛鳥時代のほとけ②
3	11/11	月	奈良時代のほとけ①
4	11/18	月	奈良時代のほとけ②
5	11/25	月	現地見学実習①
6	12/2	月	平安時代のほとけ①
7	12/9	月	平安時代のほとけ②
8	12/16	月	鎌倉時代のほとけ①
9	1/6	月	鎌倉時代のほとけ②
10	1/20	月	現地見学実習②

受講料 12,500円

定員 45名

基礎から学ぶ仏像の見方

この講座では、仏像を自分の眼を通して鑑賞し、作品の背景にある歴史や文化を考えていくための基礎的な知識の獲得をめざします。後期講座では、飛鳥時代から鎌倉時代までの仏像について毎回作品を選びながら、それぞれの作品に見られる時代の特徴とともに、安置される寺院の歴史や尊像の制作背景などをお話します。10回の講座のうち2回は名古屋市区周辺のお寺に仏像を拝観に行きます。

講師

本学情報社会学部

みた たかあき

見田 隆鑑

テキスト・教材

プリントを配付します。

受講上の注意、受講日に持参するもの等

筆記用具。現地見学実習は現地集合、現地解散になります。現地までの交通費、拝観料は受講料とは別に実費が必要です。傷害・賠償保険には加入しませんのでご了承ください。